

第195回 全経簿記検定試験 上級 一工業簿記一

模範解答

模範解答・予想配点・解説等は、学校法人高橋学園が独自の見解によって作成しており、検定試験実施機関における本試験の解答並びに出題の意図を保証するものではありません。なお、予告なしにその内容を変更する場合がございます。ご理解いただいたうえで、ご利用ください。

問題 1 【丸数字は予想配点、合計 58 点】

問 1 原料分の異常減損費 [㊟ 70,800] 円

加工費分の異常減損費 [㊟ 20,460] 円

問 2 (借) (製 品) [3,384,000] (貸) (仕 掛 品) [3,384,000] ㊟

問 3 原料分の正常減損費 [㊟ 72,000] 円

加工費分の正常減損費 [㊟ 19,800] 円

問 4 月末仕掛品原価 [㊟ 321,180] 円

問 5 (借) (製 品) [3,464,480] (貸) (仕 掛 品) [3,464,480] ㊟

問 6 原料分の正常減損費 [㊟ 70,800] 円

加工費分の正常減損費 [㊟ 18,627] 円

問 7 月末仕掛品原価 [㊟ 315,876] 円

問 8 (借) (製 品) [3,469,784] (貸) (仕 掛 品) [3,469,784] ㊟

問題 2 [丸数字は予想配点、合計 18 点]

賃		金	
(諸 口) [㊦ 1,117,000]	(未 払 賃 金) [㊦ 235,000]
(未 払 賃 金) [㊦ 227,000]	(仕 掛 品) [㊦ 794,600]
() [(製 造 間 接 費) [㊦ 295,730]
() [(賃 率 差 異) [㊦ 18,670]
	[1,344,000]		[1,344,000]

問題 3 [丸数字は予想配点、合計 24 点]

問 1

連結原価の配賦額

(単位：円)

連産品 X	連産品 Y	連産品 Z
㊦ 2,400,000	㊦ 1,500,000	㊦ 750,000

問 2

連結原価の配賦額

(単位：円)

連産品 X	連産品 Y	連産品 Z
㊦ 2,475,000	㊦ 1,450,000	㊦ 725,000

問 3

連産品は同一工程において同一原料より同時必然的に派生するため、各連産品が発生させた原価が判明せず、原価発生原因にもとづく価値移転的計算が行えない㊦。そのため、財務諸表作成の観点から便宜的に負担力主義による価値回収的計算が認められる。